

広島西部山系砂防事務所
記者発表・配付資料

記者発表資料
配布日時

令和2年7月7日
14:30 配付

■同時発表先：合同庁舎記者クラブ、広島県政記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

速報

～砂防施設（井口台4号砂防堰堤）で土石流を止めました！～

国土交通省広島西部山系砂防事務所では、平成11年6月29日の土砂災害を契機として、土石流による人的被害、家屋被害、重要な交通網の途絶などの被害を軽減することを目的として、平成13年度から砂防事業を実施しています。

7月6日の梅雨前線による降雨により、広島市西区井口台3丁目で発生した土石流を「井口台4号砂防堰堤」が捕捉（約1,200m³）し、下流の住宅地の被害を防ぎました。

詳細は別紙をご覧ください。

現在、詳細な溪流調査を実施しており、今後、堆積した土砂の撤去を行うことを予定しています。

なお、今後も降雨が予想されておりますので十分警戒していただくとともに、土砂災害警戒情報や自治体からの情報等に注意し、早めの避難行動を行って下さい。

広島西部山系砂防事務所の事業は、HPに掲載していますのでご覧下さい。

< H P > http://www.cgr.mlit.go.jp/hiroshima_seibu_sabo/

< Twitter > https://twitter.com/mlit_hirosuna

< 問い合わせ・連絡先 >

国土交通省 中国地方整備局

広島西部山系砂防事務所 082-212-1010（代表）

【担当者】 副所長（技術） くにとき 國時 正博

工務課長 こうち 河内 俊雄

災害発生日：令和2年7月6日

降雨状況：累加雨量 231mm
 (7月5日22時～7日4時)

時間最大雨量 27mm
 (7月6日16時～17時)

※井口台雨量観測所(広島県)

ひろしまけん ひろしまし にしく いのくちだい

発生箇所：広島県広島市西区井口台3丁目

崩壊状況：土石流捕捉量 約1,200m³

状況：7月6日の大雨により土石流が発生したが、砂防堰堤で土砂及び流木を捕捉。下流地区への被害を未然に防止した。
 (参考) 対象溪流の土砂災害警戒区域内の人家戸数772戸



土石流発生前 (H29.3撮影)



土石流発生直後 (R2.7.7撮影)

